

中学生のメッセージ 2020（第 42 回少年の主張三重県大会）作文募集要項

1 目 的

「中学生のメッセージ」は、中学生が日頃感じていることや考えていることを広く県民に訴えることにより、青少年が自分の生き方や社会との関わりを考え、また、青少年に対する県民の理解・関心を深めることを目的として作文を募集します。

2 「中学生のメッセージ 2020（最終審査会）」開催期日・場所

期日 令和 2 年 8 月 29 日（土）

場所 伊賀市文化会館 さまざまホール （伊賀市西明寺 3240-2）

3 主 催 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団・伊賀地区中学生のメッセージ実行委員会 独立行政法人国立青少年教育振興機構

4 共 催 三重県・三重県青少年育成市町民会議連合会

5 協 力 三重県内青少年育成市町民会議

6 後 援 三重県教育委員会・伊賀市教育委員会・名張市教育委員会・三重県私学協会 三重県小中学校長会・三重県 PTA 連合会・三重県教職員組合・NHK 津放送局 三重テレビ放送株式会社・株式会社中日新聞社

7 応募について

（1）応募資格

県内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にある方。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。また、令和元年度在籍の 3 年生は応募できません。

（2）応募内容

- ① 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ② 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ③ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

（3）応募方法

- ① 1 人 1 点とし、未発表のものに限ります。但し、募集に先立ち取り組まれた作品や青少年育成市町民会議（以下、市町民会議という）等が主催する同様の大会において発表された作品は

提出できます。

②原稿用紙の記入方法は以下のとおりです。

ア. A4 版 400 字詰め原稿用紙（別添（様式）参照）**3 枚半以上 4 枚半以下**で縦書きに清書してください。**A4 以外の原稿用紙や枚数不足、枚数超過については、審査対象外となります。**

※大会での発表時間は**4 分半～5 分半**となります。

イ. 1 行目に作文のタイトル、2 行目に県名・学校名・学年、3 行目に名前、4 行目以降に本文を書いてください。但し、学校名等が長い場合はこの限りではありません。

ウ. 本人直筆による原本（ワープロ不可・コピー不可・但し障がい等による場合は可）を提出してください。

エ. 原稿用紙には HB 以上の鉛筆ではっきり濃く記入してください。（審査のとき、コピーをするため判読不明な場合は審査できませんので、濃さについては厳守してください。）

オ. 原稿は、ホチキス止めをせずクリップ等で止めてください。

※枚数厳守をお願いします 3 枚半以上 ～ 4 枚半以下	1 行目 タイトル 2 行目 三重県 ○ ○ 立 ○ ○ 中学校 ○ 年 3 行目 名 前 4 行目 本 文 ～
--	--

③応募作品一覧（別紙 1）には、作文の基調となっている最も適当なテーマ 1 つを下記より選び記入してください。

<u>基調テーマ分類</u> 「友達」、「家族」、「福祉・障がい」、「学校」、「勉強」、「生命」、「文化・伝統」 「地域・社会」、「環境」、「職業・労働」、「政治・経済」、「国際」、「平和」 「防災」、その他（ ）
--

④各学校等において**3 点以内**に選考し、応募作品一覧（別紙 1）を添付のうえ、下記提出先に提出してください。

（4）提出先・提出期限

- ・各中学校等は、**令和 2 年 6 月 5 日（金）まで**に当該地域の市町民会議等に提出してください。市町民会議等は作品を取りまとめ、**6 月 10 日（水）まで**に公益財団法人三重こどもわかもの育成財団（以下、育成財団という）へ提出してください。
- ・市町民会議等の連絡先については、別紙 2 を参照してください。

(5) 審査基準

- ・論旨は以下のとおりです。
 - ①鋭い感性で、新鮮な主張であるか。(中学生らしさ)
 - ②新しい情報や視点があるか。
 - ③個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
 - ④提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
 - ⑤論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

(6) 入賞の選考

①第1次審査会

第1次審査は育成財団にて行い、提出された作品の中から40人程度を選考します。

②第2次審査会

第2次審査は学識経験者、青少年育成関係者、育成財団等で構成する第2次審査会において行い、最終審査会で発表する14人を選考します。14人へは7月上旬頃に連絡します。決定後、やむをえず出場できなくなった場合は、次点の方を繰り上げる場合もあります。なお、14人以外の作品には地域優秀賞とします。

8 中学生のメッセージ2020（最終審査会）について

(1) 発表

- ・第2次審査会で選ばれた14人は「中学生のメッセージ2020」において、発表します。なお、発表では、パフォーマンス（写真を使用したパネル説明や小道具を使用する等）を取り入れてもかまいません。その場合は、準備の関係がありますので、詳しくはお問い合わせください。

(2) 審査

- ・大会当日、学識経験者、教育関係者、報道関係者、青少年育成関係者、育成財団等で構成する最終審査会で審査を行い、各賞を決定します。

(3) 審査基準

- ・論旨は第1次審査会と第2次審査会と同じです。
- ・論調・態度は以下のとおりです。
 - ①共感と感銘を与えていたか。
 - ②説得力のある話だったか。
 - ③熱意と迫力があったか。
 - ④落ち着いて話していたか。
 - ⑤聴衆に感動を与えていたか。

(4) 表彰

- ①「最優秀賞」(1人)、「優秀賞」(3人)、「優良賞」(10人)を決定し、賞状と副賞を贈呈します。

- ② 「地域優秀賞」には、賞状と副賞を贈呈します。
- ③ 積極的に応募に取り組んでいただいた学校（全校生徒の50%以上とする）に「学校奨励賞」として、賞状と副賞を贈呈します。
- ④ 作品応募者全員に参加賞を贈呈します。

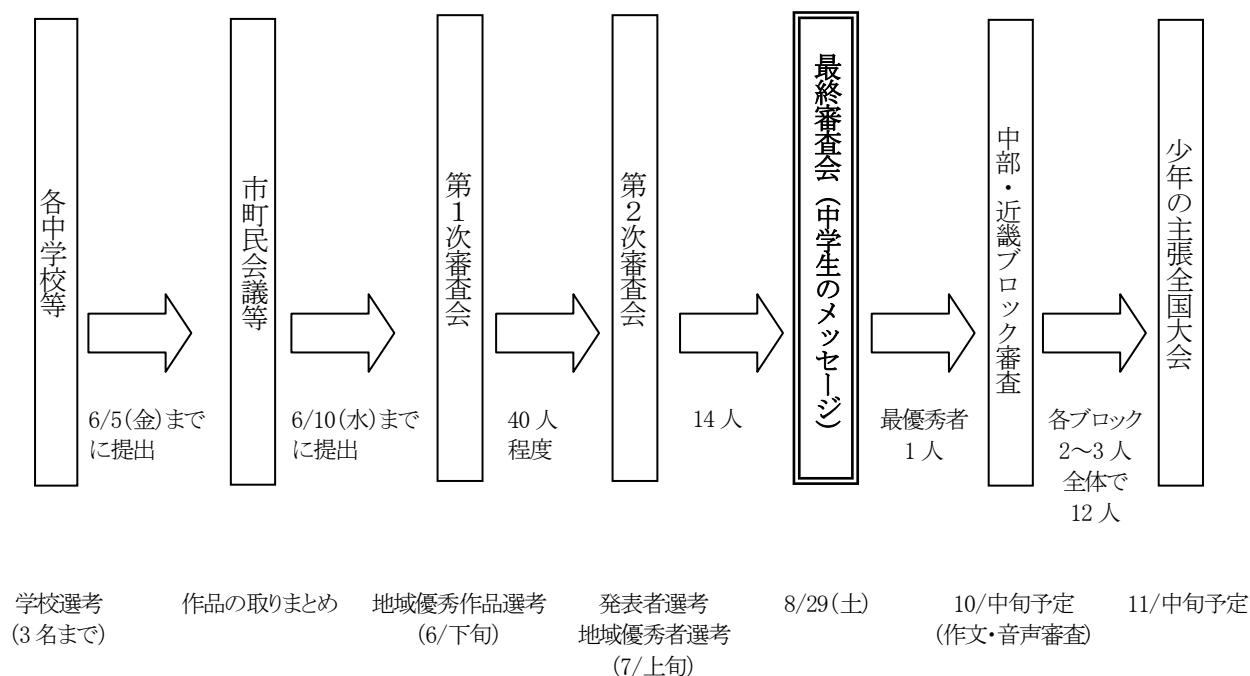
9 「少年の主張全国大会」への推薦

独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」の出場候補者として最優秀者を推薦します。中部・近畿ブロック審査（作文・音声審査）でブロック代表者（各ブロック2～3人）に選ばれた場合は、11月中旬に東京都で開催される「少年の主張全国大会」において発表します。

10 その他

- (1) 応募作品の返却はしないのでコピーをして保管してください。
- (2) 「中学生のメッセージ 2020」開催前、育成財団ホームページにおいて、発表者の紹介（学校名・学年・性別・名前・タイトル）をしますのでご了承ください。また、「中学生のメッセージ 2020」後、結果を発表します。最優秀賞については、作品を掲載します。
- (3) 令和3年1月頃発表報告集を作成します。その中で掲載した作品及び写真については、ホームページ、広報誌等にも掲載することがありますのでご了承ください。

11 参考：応募から発表までの流れ



問い合わせ先

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

〒515-0054 松阪市立野町 1291 中部台運動公園内

TEL : 0598-23-7735 FAX : 0598-23-7792 E-mail : ikusei@mie-cc.or.jp